

# 西彼保健所感染症情報

令和7年 第 31 週 令和7年7月28日 ~ 令和7年8月3日

## 全数把握対象感染症 発生状況

※報告日週掲載 (県作成速報：診断日週掲載)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	【第31週】日本紅斑熱 患者1名(80代・女性)
五類感染症	報告なし

## 定点把握の対象となる5類感染症発生状況 (定点医療機関当たり患者数) ↑;前週より増加 ↑↑;2週連続増加 ↑↑↑;急増

疾病名	週別 発生状況		基準値			疾病名	週別 発生状況		基準値		
	30 週	31 週	警報レベル		注意 報レベ ル		30 週	31 週	警報レベル		注意 報レベ ル
			開始	終息					開始	終息	
インフルエンザ定点	0.00	0.00	30	10	10	突発性発しん	1.00 ↑↑↑	0.33			
COVID-19	3.00	6.80 ↑				ヘルパンギーナ	0.67	0.33	6	2	
急性呼吸器感染症 (ARI)	70.80	80.60 ↑				流行性耳下腺炎	0.00	0.33	6	2	3
R S ウイルス感染症	0.67 ↑	0.00				急性出血性結膜炎	0.00	0.00	1	0.1	
咽頭結膜熱	1.33 ↑	0.00	3	1		流行性角結膜炎	0.00	1.00 ↑	8	4	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.67	2.33	8	4		細菌性髄膜炎	0.00	0.00			
感染性胃腸炎	6.67	7.00 ↑	20	12		無菌性髄膜炎	0.00	0.00			
水痘	0.00	0.33	2	1	1	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00			
手足口病	0.33	0.00	5	2		クラミジア肺炎	0.00	0.00			
伝染性紅斑 (リンゴ病)	1.00	1.00	2	1		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00			

## トピックス・季節情報

管内において日本紅斑熱患者が発生しました。

※今年の管内におけるダニ媒介感染症の発生件数は6例目です。



- 西彼地域は、マダニに刺咬されることで感染する「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)」や「日本紅斑熱」の病気が多く報告されている地域です
- マダニは、草むらや野生動物に付着しています
- 草むしり、農作業、山野・畑・雑草が生い茂る場所に入る際は、注意が必要です



※全てのマダニが病原体を持っているわけではありません。刺咬されても慌てず、落ち着いて経過をみましょう。



### ①予防 (マダニに咬まれない)

- 草むしりや農作業等を行う時は、長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を少なくしましょう。  
※服の色は薄いものが付着したダニを見つけやすいです
- 虫除けスプレーを積極的に活用しましょう。
- 作業後は、早目に風呂・シャワーをあびましょう(肌についた刺咬する前のマダニを洗い流します)。



### ②早期受診

- 高齢者や基礎疾患をもつ方は、死亡につながる恐れのある感染症です。
- 皮膚を刺咬しているマダニを見つけたら、自身で無理に取ろうとせず、皮膚科等医療機関で処置を受けましょう。
- 作業後(1~2週間)に、発熱、倦怠感、消化器症状(嘔吐・下痢・腹痛)、発疹等の症状がみられたら、早目に医療機関を受診しましょう。